でも、設置を要望する声が多防犯カメラの設置候補地以外な対応は評価していますが、 迅速

正予算において、

防犯カメラ

平成3年第3回定例会の補

熊切

人 議員《自民党・いさま》

て

高齢者の

就労支援について問う

加藤 学 議員《公明党》

度を導入している自治体が多内でも防犯カメラの補助金制

意欲を持ち合わせており、現在の高齢者は、高い就

おり、意高い就労

い地域があります。

防犯カメ

の見解を伺います。 度の創設を望みますが、当局 めに、防犯カメラの補助金制

安心に暮らせるようにするた お年寄りまで、さらに安全で くあります。今後、子供から

市では、自治会または地域住ことも必要と考えます。近隣

されていることは承知してい箇所等を日ごろからよく把握

民等で組織された防犯活動団

防犯カメラの機器

からが担うという観点に立つらの住む地域の安全は、みず

考えますが、一方で、みずか 主体的に進めてほしいものと ラの設置については、行政に

等の方々が、犯罪の発生が懸で生活している住民や自治会

とは、高齢者の就労支援につ

ぐマッチング支援等を行うこ

活困窮者自立支援事業に加え

バー人材センターの事業や生

て、事業所とシニア層をつな

会が求められています。シル

わりなく活躍し続けられる社欲と能力があれば年齢にかか

ながるものと考えます。

市と

しても、多様な就労形態や雇

設置費用を補助しており、県防犯カメラの撮影を示す看板

ると考えますので、

今後検討

き応援窓口を開設します。会 として、シニアライフいきい ンターでは、新たな取り組み

の犯罪抑止に有効な手段であ

助金制度の創設は、各地域

防犯カメラ設置に伴う

えますが、所見を伺います。 用の拡大に取り組むべきと考

福祉部長 シルバー人材セ

購入費用及び設置工事費用と



色の障がいに配慮 慮 クの導入を

内藤 幸男 議員 《自民党・いさま》

障が出ることがあると言われ るなどのハンディを負うこと が判断できずに、標識を見誤 合わせや発色などによって色 色覚多様性の方は、色の組み と呼ばれ、日本全国では約3 ったり、文字を誤認したりす 00万人もいます。そして、 報を識別しづらい人がいます。 ています。 タイプに分かれ、 のような症状は色覚多様性 人の色覚は、 就職活動の際にも支 大きく5つの 色による情

やすくなっている色覚チョー増えています。色の判断がしチョークを導入する自治体が の児童・生徒に配慮した色覚 教育現場では、色覚多様性

> ます。 っています。 校でも情報は持っていますが、 クについて、どのように考え ていきたいと考えています。 サルデザインの推進を図っ いるのか見解を伺います。

補助金制度につい 防犯カメラ設置の

その一環として、色覚チョー 学校に周知していきたいと思改めて定例校長会等を通して と考えています。また、各学 クの購入について、教育委員 よりよい生活と教育のユニバを抱える児童・生徒に対する め、さまざまな教育的ニーズ 果、価格の良さは認識してい 会としても支援していきたい 色覚チョークの性質や効 今後も色覚多様性を始 教育委員会として

樹木の維持管理を問う鳩川及び相模川左岸幹線用水路沿いの

雅彦 《自民党・いさま》

ことから、

入れや草刈り等を実施して、 都市部長 桜の枝が沿道住 伊田

沿いでは、勢いよく市道へせ沿いや相模川左岸幹線用水路座間一丁目と二丁目の鳩川 ります。 突き破っているような所もあ出し、アスファルトの路面を 所もあります。幹が太くなり、 り出た桜の木などの樹木の幹 フェンスの形状を変形させて ックなどは通行が不可能な場や枝のため、車高の高いトラ いる所や太い根が市道へ張り

形となり、小学生の通学路に運転者や歩行者の視界を遮る みついて伸びる雑草などが、 に生える低木やフェンスに絡 けではなく、フェンスの内外 もかかわっている場所もある また、桜の木などの大木だ

> の今後の維持管理について、水路沿いの桜の木などの樹木 があると指摘されています。 鳩川及び相模川左岸幹線用 交通安全上の問題

川左岸幹線用水路沿いにあるます。今後の鳩川沿いと相模 沿道や地域住民の方々の生活 ら役割を分担し、桜並木の手 調整を行い、協力し合いなが 桜並木やほかの樹木の管理は、 民等の生活に支障を来さない 環境の保全に努めていきます。 及び相模川左岸土地改良区と 厚木土木事務所東部センター 順次剪定を実施してい

見解を求めます。

池田 徳晴 議員 《ざま大志 心会》

重要な担

ていない等の課題が指摘されその更新等が明確に定められ法では採用の方法、任期及び法では採用の方法、任期及び

ており、 は必要不可欠で、

会計年度任用職員制度が導入 されます。 る中で、2020年4月から 再度の任用いわゆる雇用継続 確保することが必要と考えま ことなく、適正な勤務条件を 非正規職員に不利益が生じる が、所見を伺います。また、 本制度への移行に当たり、

手となっています。 ビスを市民に提供するために おり、今や良質な行政サー本市の非正規職員は増加し

度の任

ます。

の考え方、導入に向けたス

次年度の早い

時期に

集を行

なお、

定例会ごとの締め

条件等を 進めて

の協議

職員の処遇改善について会計年度任用職員制度導入にお ける

す。平等又も、、材の確保が望ましいと老材の確保が望ましいと老 たり、経験やスキルの 計年度任用職員への移 ケジュールについて伺 総務部長 非正規職

まとめ、職員団体等とのなります。任用、勤務条件査の集計、分析作業を進 を経て、 いたいと考えています関係条例を整備し、募 り得るものと考えてい 用についても、結果としてあ たいと考えており、再 績主義に基づき、任期ごとにす。平等取扱いの原則及び成 適正な勤務条件の確保に努め 個々の能力を踏まえた上で、 現在、制度導入に向けた調

市民人材バンクの構築を

弥斗 議員《ざま明進

会》

ています。市としても、生活いのための拠点を目指すとし供し、改めて高齢者の生きがて、就業以外の活動の場を提 や生きがいの創出は共通の課 度における高齢者の就労支援保護や生活困窮者自立支援制 ランティアセンターと連携し らに、市社会福祉協議会のボことを目的としています。さ 働きかけ、雇用の拡大を図る 会や工業会等の関係団体にも 事していた方に研修を行い、 スを提供するとともに、商工 て配置し、ハローワークの求 就労相談員、 人システムを活用したサービ 職業開拓員とし

防体操などで健康寿命の延伸 低下を早期発見し、治療や予レイルと呼ばれる口腔機能の ボランティアで、オーラルフ うという運動を推進している で20本以上の自分の歯を保と を図る取り組みを啓発する担 8020運動推進員は、 けた本市の取り組みについて、 の水道の確立を目指すことを 会員と市水道事業体がともに い手としても期待されます。 目的に活動しています。 また、ざまみず友の会は、 市民とのさらなる協働に向 市民が育て支える座間

いる市民人材バンクなどの仕るために、先進市で行われて 多様な協働をさらに推進す

題であり、今後も連携を図っ

の所見を伺います。 組みを構築し、人材を 進むものと考えますが、 断的に活用できれば、 市民協働のまちづくりが より一 庁内横

でも市民の力を最大限に生か多様化する中で、行政におい 施しており、市と一体となり相互提案型協働事業を毎年実 難しいと考えますが、ており、庁内横断的な れぞれの目的のために 進員やざまみず友の会 は大変重要であると考 市民の行政への期待や 展開している事業もある すことが必要であり、 人一人がその意識を持つこと 市民部長 8020 ります。 云は、その運動推 ・要望が 活用は 職員一 市では 活動し

> 続審査に決まりました。 行われましたが、閉会中の継 企画総務常任委員会で審査が 次の陳情は、12月定例会の

を求める陳情 撤廃を求める意見書の提出 陳情第38号 横田ラプコン

ある人 行に当 戦員の会 います。

考えま

※ れます。 れる定例会において審査さ た請願・陳情は3月、6月、 Ĕ, ·付けています。提出され 願 12月の年4回開催さ 陳情はいつでも受

切り日は、 問い合わせください。 046 (252) 8872議会事務局にお

